

ハザードマップについて

ハザードマップで確認したいポイント

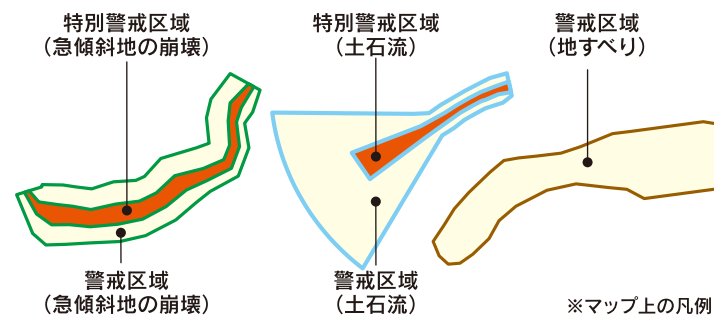
- 自宅等のある場所で指定されている洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域など
- 避難場所の位置、自宅から避難場所へ向かう経路、避難経路中の危険箇所
- 災害時に危険と思われる箇所(河川より低い道路、防護柵のない水路など)
- 防災施設(消防団詰所、防災倉庫など)



龍ヶ岳地区 洪水・土砂災害ハザードマップ

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

熊本県が令和2年2月現在で告示している「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の土砂災害警戒区域・特別警戒区域を示しています。



洪水浸水想定区域

市内を流れる二級河川今泉川、教良木川、合津川、七ツ割川が大雨に伴う洪水によって氾濫した場合の「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水の深さ(浸水深)」を示したものです(熊本県作成)。

対象河川と掲載地区・浸水深の目安

洪水浸水想定区域		浸水深の目安		浸水想定区域		
河川名	今泉川	浸水深の目安		教良木川	合津川	七ツ割川
掲載地区	想定最大規模 1000年に一度程度 (6時間雨量639mm)	5m以上 (該当区域なし)	5m以上 (該当区域なし)	30年に一度 程度の大雨 (日雨量387mm)	10年に一度 程度の大雨 (日雨量250mm)	10年に一度 程度の大雨 (日雨量250mm)
大矢野地区		2m	2m	○	○	○
松島地区	○	1m	1m	○		
姫戸地区	○	0.5m (大人の膝あたり)	0.5m (大人の膝あたり)			
龍ヶ岳地区						

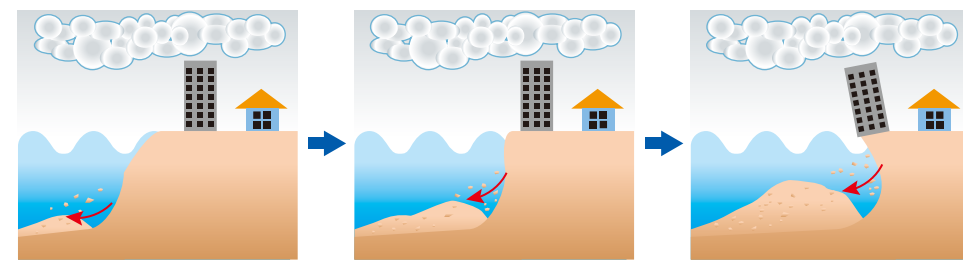
家屋倒壊等氾濫想定区域(今泉川)

想定最大規模の洪水浸水想定区域の結果をもとに、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が予想される区域を示したものです。



「河岸浸食」による家屋倒壊等

マップ上の凡例 (該当区域なし) 堤防や家屋の基礎を支える地盤が激しい川の流れて削られることによる家屋の倒壊が想定され、早期の立ち退き避難が必要な区域。

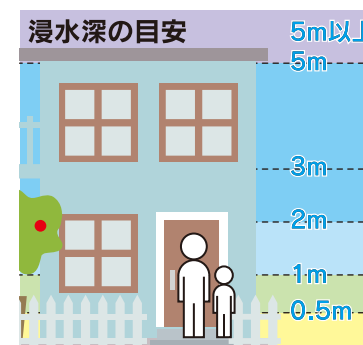


龍ヶ岳地区 高潮ハザードマップ

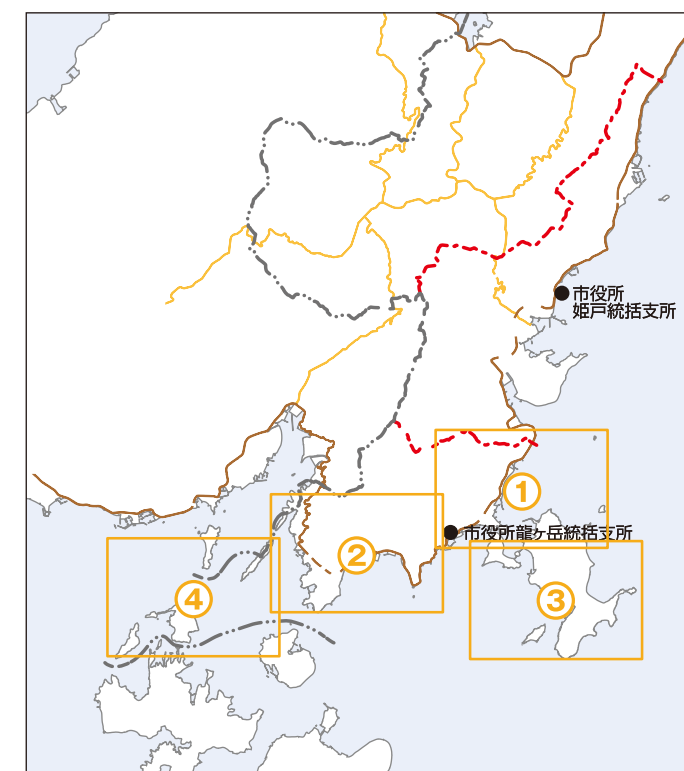


高潮浸水想定区域

有明海・八代海沿岸部を対象に、過去最大級の台風が最も影響のあるコースを通過し、海岸の堤防を越えて浸水した場合の「浸水する範囲と深さ」を示したものです。(有明海沿岸:平成18年、八代海沿岸:平成20年 熊本県作成) この想定区域は、海岸および河川堤防の破壊は考慮していません。また、マップ上に住民の方から聞き取りした過去の高潮被害箇所も示しています。



龍ヶ岳地区 津波ハザードマップ



津波浸水想定区域

地震による津波発生のおそれのある3つの断層(①雲仙断層群、②布田川・日奈久断層帯、③南海トラフ)を対象に解析を行い、各計算結果を重ね合わせて最大となる「浸水する範囲と深さ」を示したものです。(平成25年 熊本県作成) この想定区域は、津波による建造物の破壊は考慮していますが、河川の遡上等は考慮していません。

